

## つるがしま里山サポートクラブ 活動報告書（令和7年度）2025年

活動日時	月	日	曜日	開始	終了	場 所	会員参加数
	1 2	1 3	土	9 : 0 0	1 4 : 3 0	はちの巣保育園	7 名
活動名称	第一はちの巣保育園イベント 竹細工支援					報告者：吉井 優	

### 1、活動目的

昨年に続き「はちの巣保育園」のスタッフから、第一はちの巣保育園のイベントでも、竹細工体験会を実施してほしいと連絡がありました。幼少のころから、親と一緒に竹細工などで、自然の素材にふれることで、地域の自然に対する理解と、好感度を高める効果があると信じ保育園とも協力していきます。

### 2、活動内容ほか

今年も、昨年好評だっただいこん弓矢体験を実施しました。だいこん弓矢体験は、毛呂山の大類の森プレーパークで実施し、好評をえていました。鶴ヶ島でも、10時の開始から終了時まで、入れ替わり体験希望者が絶えませんでした。安全でシンプルですが的を射るという達成感を刺激する体験のようでした、

竹細工では、竹ぽっくり、けん玉。花瓶、竹あかり、スマホの拡声器置き台などを「作り見本展示して竹細工の楽しさをアピールしました。しかし、竹細工体験は、時々感心を示して、竹切り体験をするこどもたちがいるくらいで、のんびりできました。

しかし、帰り際に、急に花瓶と柄杓の人気の高まり数人からリクエストがきました。ただし、鉈を使う作業が多いことと、終了時間が迫っていたため、スタッフが作り、希望者に渡すということになりました。

希備した竹は、去年の経験を踏まえ、孟宗竹4本と、真竹3本を倒して準備しましたが、孟宗竹は、ほとんど使いきりました。余った竹は昨年同様全て寄付することになりました。

### 評価：

市民センター祭りと同様に、大盛況とはなりませんでした、それでも竹細工体験をやりたい子どもたちは、数人参加してくれて、一生懸命竹の切断作業をしていました。いつも思いますが、無心に竹と向かい合っている子供をみると、暖かく見守ってあげたい気持ちになります。この姿を見られただけで、竹細工体験を実施して良かったと思いました。

のんびりした竹細工で、主催者からは感謝されるのも、有りがたい話ではないですか。

### 3、課題

竹細工活動の人気見通しが、なかなか把握できません。10月の西市民センターでも、参加者はまばらでした。五味ヶ谷の里山体験会での竹細工は、のんびり暇というわけでもなく、忙しすぎるわけでもなく、3名で対応して丁度いい具合だったかも。

五味ヶ谷市民の森の竹は、竹細工程度の消費には、影響がでないくらい充分にあります。悩んだら多めに準備することにしましょう。

### <里山クラブ参加会員>

小澤弘、小嶋、石樽、石川、阿部、吉井、小澤邦

<活動写真>

